

### ■ 臨床実習ワーキンググループ発足が立ち上がります！

医学部は6年間ですが、その後の初期研修が必修化されてからは、「医学部8年制」という言葉が聞かれるようになりました。この言葉には、「初期研修が学生実習の延長になった」というような悪い意味が含まれる場合が多いのですが、佐賀大学では、卒前の臨床実習と卒後の初期研修を今まで以上に充実させることにより、医学部6年+初期研修2年の8年一貫教育により、地域医療に貢献する良医を育成することを目指します。

このたび、現場で熱意を持って教育している、卒後10年前後の指導医を中心メンバーとし、ワーキンググループを立ち上げ、現状の問題点を探り、解決策を考えていくことになりました。半年間を目処に、プロダクトを作成する予定です。(江村 正)

### ■ 看護職の就職状況について

今年度の看護学科の就職状況についてお知らせします。卒業予定者70名のうち、69名の就職と進学が内定しました。看護師としての就職は57名で、本学の医学部付属病院が23名と最も多く、他に関東や九州圏内の様々な病院に就職予定です。およそ7割が大学病院に内定しており、昨年同様に先端医療への関心の高さが伺えます。助産師での就職も4名が九州や関東の病院に内定しています。保健師としての採用は7名で、市町村などの行政機関の他、病院の保健師や企業の産業保健師として就職予定です。卒業時には、希望する職業に就くために必要な看護職としての資格を取得されていると思います。しかし、大切なのは、その後の専門職としての学び方です。常に、新しい課題に対し自ら取り組んで行く姿勢を持ち続けてください。就職が内定している病院は、新採用者に対する教育体制が整っている病院が多く、卒業生の今後の成長が楽しみです。5年後、10年後には地域や病院との連携を図りながら第一線で働いている姿を楽しみにしています。新学期がはじまると、多くの施設から求人情報が届きます。在学生の皆さんも、専門職としてのキャリア設計を考えながら、希望に合った就職を目指して、インターンシップや病院見学会へ参加するなど意欲的に活動してください。(古賀明美)

### ■ H23年度医学科6年生、看護学科4年生が選んだ教員ベスト10

本学では、教育向上の一環として学生による授業評価を全科目において行っていますが、最終学年の学生には、これまでに受けた教育の過程で最もインパクトを与えた教員を推薦してもらっています。以下は、平成23年度の各分野ベスト10の先生方です。医学教育分野の出原先生、看護教育分野の幸松先生は5年連続のトップで、医学科臨床実習分野の松島先生、三砂先生は5年連続のベスト3入りです。(学生サービス課)

	医学教育分野	医学科臨床実習分野	看護教育分野
1位	出原 賢治	松島 俊夫	幸松 美智子
2位	埴原 恒彦	森田 茂樹	新地 浩一 分島 るり子
3位	増子 貞彦	三砂 範幸 野出 孝一	藤田 君支 安田 加代子
4位	村田 祐造		
5位	酒見 隆信	木村 晋也 倉富 勇一郎 小泉 俊三	山川 裕子
6位	穎原 嗣尚		
7位	戸田 修二	南里 悠介	村久保 雅孝 古賀 明美
8位	松島 俊夫		
9位	池田 豊子	阪本 雄一郎	松藤 彩
10位	小田 康友 柿原 正幸	岩村 高志 長澤 浩平 野口 満	有吉 浩美

#### 教育広報部会

小田康友、市場正良、吉田和代、江村正、古賀明美、本間治  
ご意見をお待ちしています([oday@cc.saga-u.ac.jp](mailto:oday@cc.saga-u.ac.jp))

